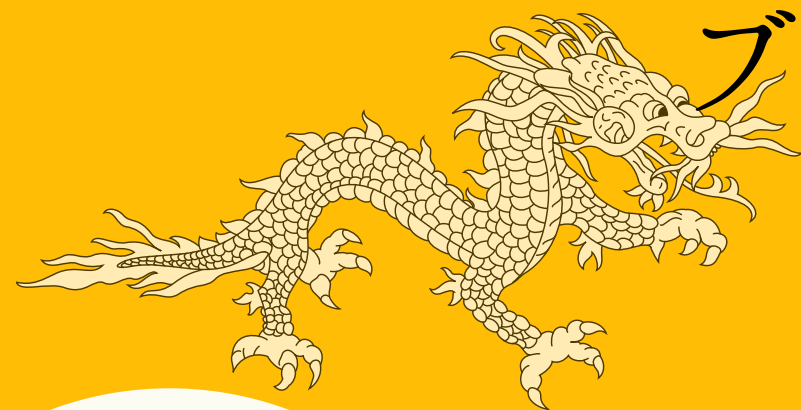




ブータン便り

vol.4

9月24日のBlessed Rainy Dayという祝日を境に
今年の雨季は終了しました。

田んぼが黄金色で、一気に秋めいてきました。

ベビーシャワーに初参加！



職場の食堂のおばちゃんに初孫が生まれたので
皆でベビーシャワーに行きました。
欧米とは異なり、こちらは出産後に行われます。
赤ちゃんは生まれてからまだ2週間なので対面は一瞬。
チャンキ（玉子酒）で乾杯をし、タシカダール*とプレゼントを
渡したら、あとはもう普段の飲み会です。

ブータンにはセカンドシェアと呼ばれる文化があり
お酒は必ず2杯飲まねばなりません。
友人曰く、「敵には1杯しかお酒を注がない」という風習が
昔はあったようです。
その裏返しで「味方や大切な人には2杯以上注ぐ」というのが
今のスタンダードとなったとのこと。

とはいえ、お酒が大好きな彼らが
たった2杯で済んだ日など見たことがありません！
この日も、次から次へお酒が出てきて皆ほろ酔いでした。。

※白地に8つのラッキーサインが印字された祝福の布地。
新しく何かを始めたとき（就職・昇進・新車の購入）や
お祝いの時は、これをプレゼントするのが通例です。

娯楽紹介 KARAOKE編

同僚たちと、今日は気合入れて遊ぶぞ！という週末が稀にあります。
ディナー→ダンスクラブ→カラオケという中々にタフな行程です。

大体どこの国にもある中華料理店を、ブータンではほとんど見かけません。
にもかからず、KARAOKEはこんなにあるのか？！と驚いた記憶があります。

ちなみに今一番人気のブータンPOPは、Bum Jarim/Ugey
良い曲なので、ぜひチェックしてみてください！



最近の活動について

配属先である農業機械公社では、農業機械の貸出・販売、自社農場での栽培事業を行っています。
私はマーケティング部で米の販売事業を担当しており、下記3つの軸で活動しています。
(1)販売品種の市場調査 (2)売り先の新規開拓 (3)コスト削減

■米の市場アンケートの集計

米の消費動向の調査を行い、計164名のブータン人から回答が得られました。
質問項目は大きく分けて2つです。

- 1.基本的な購入・消費調査（どこで何の品種を買っている？）
- 2.配属先で販売している米に対してのフィードバック（クオリティと価格の満足度は？）

■インド米の需要

ニュースによるとブータンの米の自給率は25.5%だそうです。
インドからの輸入米は国産の半値以下で手に入るため
多くの家庭でインド米が消費されています。
今回のアンケートでも、圧倒的な支持率でした。



とはいえ、突然インドが米の輸出を停止したりすることがあり
その時には価格が国産米と同等まで跳ね上がったりします。
なんて不安定な貿易…と思いますが、この国では米に限らずよくあること。

価格でインド米に対抗するのは難しいですが、味は国産米、と言ってもらえるようになりたいですね。

■配属先で販売している米の評価

気になる米の評価は…厳しい意見が非常に多い！
品質の割に価格が高いという意見が多く、これは私も同意見。
また自宅までの配達や、支払い条件などのサービス面での要望もあり非常に参考になる結果でした。

「顧客満足度は、組織の信頼度に繋がる重要な部分」とは
配属先のマネジメントサイドとも話すのですが、いつも微妙な反応でどこか他人事っぽい…。
アンケートの結果を同僚とも話し合うことで、今後の活動に活かしていきたいです。



花里さくら

長野県佐久市出身

2022年11月から青年海外協力隊としてブータンに派遣中

任期中にブータン国内の全20県を訪問することがプチ目標